

無料 法律相談

とき 5月14日(水) 午後1時~4時
6月13日(金)

ところ 中央公民館
(部屋は1F入口案内板に掲示)

主催・連絡先 船橋市議団
☎047(436)3030

要予約

弁護士と議員が相談を受けます
労働相談も受けています



あなたもぜひお読みください

赤旗 日刊 3,497円
日曜版 823円

日本共産党船橋市議団ニュース
2014年5月 No.207

日本共産党船橋市委員会
船橋市二和東6-41-20
TEL.047(440)5240
市議団控室【船橋市役所内】
TEL.047(436)3030
FAX.047(420)7201

3月議会

松戸徹市長初の予算編成 これでは市民のくらしは守れない

3月議会で成立した新年度予算は、消費税の増税や社会保障制度の改悪など安倍自公政権の悪政を無批判に受け入れ、国と一緒になって市民に負担を押し付けるものとなっています。

市が市民から徴収する各種使用料、手数料等への消費税増税分の転嫁、市独自の老人

医療費助成制度の廃止などが行われました。大幅に不足している保育所・特養ホームの待機に見合う整備計画は示されませんでした。市民要望を実現する提案もされましたが、スクールカウンセラーの小学校全校配置を非常勤で行うなど、十分な予算になっていません。

予算くみかえを提案 保育所・特養ホーム増設など

日本共産党は市長提案の予算に対し、組み替え動議(表参照)を提出し、市民の命とくらしを守る予算とするために奮闘しました。他党派は「考えが違う」などといった多数で否決しました。

した。他に、みんなの党も組み替え案を提出しました。内容は、賃上げが全国的な焦点の課題となっているなか、職員給与を引き下げ、ひいては民間労働者の給与をも押し下げる圧力

となるものです。若者就労補助金やプレミアム商品券事業の中止など就職難と中小業者への支援予算の削減も盛り込まれており、日本共産党は反対しました。他に賛成会派はなく否決されました。

以前は独自の組み替え動議を提出していた市民社会

と共々、市の医療費負担の軽減にも役立つ制度でした。

ん。

ネットも市長提案の予算に「オール与党化」が一層進賛成。日本共産党以外の

「福祉とみどりの都市宣言」の柱の事業を 廃止して「やさしい」市政といえるのか

船橋市は平成4年に、「福祉とみどりの都市宣言」を行いました。その中心事業として位置づけられてきたのが「老人医療費助成制度」でした。3月市議会には、この制度を廃止する条例が提案され、可決されてしまいました。

日本共産党は、「制度の廃止は都市宣言の理念を放棄するもの。福祉制度の廃止は市民の意見を事前に聞くべき」とたがいました。

この制度は、高齢者の医療費負担を軽減し、早期受診、早期発見で軽度の内に治療を受け、健康にくらすと共々、市の医療費負担の軽減にも役立つ制度でした。

日本共産党の予算くみかえ案(抜粋)

<歳出の削減、歳入増>

(千円)

市議10人によるデンマーク・中国への訪問を中止する	16,679
高すぎる市庁舎の借地料を適正な価格に減額する	40,000
県事業への負担金の支出をやめる	78,744
東葉高速鉄道(株)の巨額債務への財政支援を中止する	927,060
船橋駅南口再開発事業の元金返済を停止する	429,800
大企業(資本金10億円以上)の法人市民税を引き上げる	60,000
過大な見積りのごみ処理施設整備基金を取り崩す	2,000,000
ため込まれた財源調整基金の一部を取り崩す	3,101,931

<予算に追加するもの>

使用料、手数料等への消費税増税分の転嫁を中止する	58,446
定員100人の認可保育所を7カ所新設する	864,738
定員100人の特養ホームを3カ年事業で2カ所新設する	600,000
中学3年生までの医療費窓口負担を完全に無料にする	330,000
市独自の老人医療費助成を自己負担2割で継続する	30,000
国民健康保険料を1人あたり年額1万円引き下げる	1,700,000
65歳以上の介護保険料を年額1万円引き下げる	1,352,920
小中学生の学級費を補助し保護者負担を軽減する	110,000
住宅耐震助成の限度額を引き上げ耐震化を促進する	50,000
マンションの耐震改修工事への助成制度を創設する	22,000
全公立小中学校に1校あたり1人の教員を増置する	324,000
5行政区で「出張所出前サービス」を実施する	26,000
放射線検出器を購入し市独自の検査体制を整える	20,000
自然エネルギー利用促進のための研究開発を行う	30,000
住宅リフォーム助成を対象件数を増やして復活させる	300,000
雨水浸透ます設置費補助を全額に拡充する	20,250



松崎 さち
印内3-27-1-502
☎419-8470



渡辺 ゆう子
習志野台4-12-3-403
☎462-7273
総務委員
議会運営委員



中沢 学
前原西1-10-23-202
☎493-8140
市民環境経済委員
広報委員



関根 和子
咲が丘4-12-8
☎447-0557
建設副委員長
民生委員推薦会委員
会派代表



佐藤 重雄
若松2-4-10-203
☎432-9872
健康福祉委員
議会都市計画審議会委員



金沢 和子
夏見1-13-32-705
☎422-5278
文教委員
農業委員



岩井 友子
丸山4-22-13
☎438-8647
健康福祉委員
四市複合事務組合議員



石川 敏宏
高根台3-2-219-2
☎462-4548
市民環境経済委員
広報委員
市議



丸山 慎一
本町7-21-6-709
☎424-6347

日本共産党船橋市議団

市議会公議員

県議会公議員

認可保育所増やし 待機児童解消を

待機児童解消を

船橋市では新年度から認可保育所の定員を470人分増やしましたが、待機児童解消にふさわしい数になっていません。

今年度の4月入所では、2

今年度中に整備する認可保育所の定員増は335人分しかありません。

日本共産党は予算の組み替えで、700人の施設整備を追加し、1000人への定員増を提案しました。

費用は9億円程度であり、充分実現できます。

2月の大雪で交通マヒ 災害協定を活かせ

2月8日・9日の大雪で、市がやるべき幹線道路の除雪が遅れ、11日までバスが止まった地域がありました。さらにゴミの収集やデイスサービスの送迎等、多くの市民生活に支障が出ました。

市民生活への影響の把握と市の対応の総括をきちんと行い、今後活かすべきです。

水害対策推進 雨水浸透ますの普及へ

市は、船橋建設業協同組合や上下水道管工事協同組合、千葉土建一般労働組合などの団体と覚書を交わし、災害時の応急復旧活動

街地では、建物の敷地内に雨水を溜めたり、浸透させる機能を持たせていくことが求められます。



親子連れでにぎわうアンデルセン公園
アンデルセン公園は、現在税込みで大人料金900円ですが、3月議会の条例改定で8%の消費税込み上限970円までの引き上げが可能とされてしまいました。

今年度策定する河川基本計画に浸透ます設置事業拡大を位置づけ、設置費用のさらなる軽減と市民への啓発を強化するよう求めました。

市は、「啓発していきたく」と答えました。

皆さんと一緒に実現しました

- 図書館と公民館等図書室のネットワーク化拡大
- 高齢者外出支援としてバス停の上屋・ベンチ設置をすすめる
- 65歳以上の肺炎球菌ワクチン接種（自己負担2千円・7月から実施）
- ごみ出しが困難な高齢者等の収集支援のため
- 実証事業を行う
- 幼稚園の就園児補助金一人当たり3万7千円を4万円に
- 小学校全校にスクールカウンセラー配置
- 太陽光パネル設置費補助マンションにも拡大
- 小水力発電装置の実証実験を行う

「自己責任」する責任は市長では？

松戸徹氏が市長になって、初めての「本格予算」を審議した3月市議会。

特別養護老人ホームの待機者が700人、保育所の待機児童が1000人という深刻な事態ですが、それをどうするかということになると、無責任な話ばかりです。

「地域包括支援システム」で特養ホームの補完をするというのですが、「住宅をどうするか」という視点がないのです。

階段のある住宅、車

イスでは生活できない狭いアパートでくらしながら、これらを改善しない、どうやって在宅で安心してらせるかというのでしょうか。

保育所についても、「規制が緩和されたから」株式会社保育事業に進出してくれるかもしれないとか、小規模保育所が増えるかもしれない、などというばかりです。

これでは市民の不安が増すばかりではないでしょうか。

乳がん検診の充実を

千葉県では、できるだけ多くの乳がんを発見する目的で、2004年に「千葉県乳がん検診ガイドライン」を策定しました。この中では、「30歳から39歳は

超音波検診を実施することと、40歳から49歳はマンモグラフィ検査と超音波検査を交互にすること、そして年間1回は受診すること

が望ましい」としています。

しかし船橋市の乳がん検診では、超音波検査を一切取り入れず、県のガイドラインを無視しています。がん発見率や陽性的中率の高い超音波による乳がん検診を本市でも取り入れるよう求めました。市は「県のガ

3月議会に出された陳情等		共	公	自・無	自	凜	し	み	市	民	無	結果
		(7)	(10)	(8)	(6)	(5)	(4)	(3)	(3)	(2)	(2)	
議案	船橋市老人医療費の助成に関する条例を廃止する条例	×	○	○	○	○	×	○	○	○	×	可決
	使用料・手数料に消費税増税を上乗せするための関係条例整備	×	○	○	○	○	×	○	○	○	×	可決
陳情請願	行き届いた教育に関する請願	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
	要支援者を介護予防給付から外さないよう求める意見書提出	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
	年金削減中止・最低保障年金制度実現の意見書提出	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
共産党提案	マンション建設計画の指導（坪井東3丁目）	○	○	×	×	○	○	×	×	○	×	採択
	特定秘密保護法の施行中止及び廃止を求める意見書	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	否決
	辺野古への米軍新基地建設断念・普天間基地無条件返還を求める意見書	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	否決
	首相・閣僚の靖国神社参拝の中止を求める意見書	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	否決
	NHK 舛井会長、百田・長谷川経営委員の罷免を求める決議	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	否決

(注) 略記は次のとおりです。(数字) は人数。 共=日本共産党 公=公明党 自・無=自由民主党・無所属の会 自=自由民主党 凜(りん) し=市民社会ネット み=みんなの党・無所属 市=市政会 民=民主党 無=無所属

発議案・陳情に対する各会派の態度